

同窓さふさ

第58号

2024年12月発行
(令和6年12月)

千葉県立匝瑳高等学校
同窓会事務局
〒289-2144 千葉県
匝瑳市八日市場イ1630
TEL. 0479-72-1541
FAX. 0479-73-6146
代表：加瀬博夫

同窓会報年1回発行☆各家庭に1冊配布☆最新情報はHPへ



活躍する匝高生

男子バスケットボール部

昨年度秋から匝瑳高校バスケットボール部の躍進が続いています。主な大会の結果をお知らせします。

- ◆千葉県高等学校新人体育大会……………3位
- ◆関東高等学校千葉県予選会……………5位
- ◆関東高等学校男子大会Bブロック………3位
- ◆千葉県高等学校総合体育大会……………4位
- ◆全国高等学校千葉県予選会
(ウィンターカップ2024)……………3位



令和6年度事業計画

本部関係	事業内容	会場	
6.6.23	定例総会	匝瑳高校会議室	
6.7.6	母校文化祭(篤陵祭)		
6.7.	第1回総務部会	西城館	
6.11.	第2回総務部会	西城館	
7.2.1	新年幹事会	梅田家	
7.3.4	全日制同窓会入会式(高77回)	同窓会長祝辞	体育館
7.3.5	全日制卒業式		
7.3.5	定時制同窓会入会式・卒業式(定71回)	同窓会長祝辞	教室
7.4.8	全日制入学式		体育館
7.4.8	定時制入学式		体育館
7.4.	第3回総務部会	西城館	
7.5.	幹事会	西城館	
7.6.	ホームページ更新		

体育部	事業内容	会場
6.7.	第1回体育部会	
6.9.	第2回体育部会	
6.10.17	第24回シニアゴルフ大会	小見川東急ゴルフクラブ
7.1.	第3回体育部会	
7.4.	第4回体育部会	
7.5.	第29回親睦ゴルフ大会	
7.6.	体育部会引継式	

文化部	事業内容	会場
6.7.	第1回文化部会	西城館
7.5.	第2回文化部会	西城館

会報	事業内容	会場
6.8.	第1回会報編集委員会	応接室
6.10.	第2回会報編集委員会	応接室
6.11.	第3回会報編集委員会	応接室
6.12.	さふさ58号発行	

令和5年度事業報告

本部関係	事業内容	会場	
5.6.25	定例総会	呈茶席(総会前)講演・懇親会は、見送りとした。	食堂
5.7.31	第1回総務部会		西城館
5.11.27	第2回総務部会		西城館
6.2.3	新年幹事会		梅田家
6.3.4	全日制同窓会入会式(高76回)	同窓会長臨場	体育館
6.3.5	午前全日制卒業式		体育館
6.3.5	夜定時制卒業式・同窓会入会式(定70回)	同窓会長臨場	食堂
6.4.9	午前全日制入学式		体育館
6.4.9	夜定時制入学式		食堂
6.5.31	第3回総務部会(幹事会)		西城館
6.6.	幹事会		
6.6.	ホームページ更新		

体育部	事業内容	会場	
5.9.3	第1回体育部会	オンライン	
5.9.17	第2回体育部会	大木戸珈琲	
5.10.19	第23回シニアゴルフ大会	ハーフコンペ方式	山田ゴルフ倶楽部
6.1.28	第3回体育部会		オンライン
6.4.7	第4回体育部会		オンライン
6.5.16	第28回親睦ゴルフ大会	ハーフコンペ方式	オーケルズカントリークラブ
6.5.23	体育部会引継		東庄ゴルフ倶楽部

文化部	事業内容	会場	
5.7.	第1回文化部会	中止	
6.5.	第2回文化部会	中止	

会報	事業内容	会場
5.9.4	第1回会報編集委員会	応接室
5.11.6	第2回会報編集委員会	応接室
5.11.23	第3回会報編集委員会	メールにて確認
5.12.21	さふさ57号発行	

これらの事業を推進されてきたすべての関係者の方々に敬意と感謝の意を表します。今後は、充実した施設・設備や様々な助成・支援の下、生徒さんたちがのびのびと勉学や部活動等に励まれるとともに、より多くのお子さんたちが本校を志望されるようになることをお祈りいたします。

各支部の活動

本校同窓会には、十を超える支部がありますが、活動の活発さや参加人数等はまちまちです。飯岡支部においては、この度、解散されることとなり、残余財産を同窓会本部に

寄付していただきました。一方で、首長さんをお招きして大勢の方々を集めて総会・懇親会を開催している支部もあります。

同窓会の大きな目的である「会員相互の親睦」を深めていくためには、こうした支部の活動が有効であり大切であることは言うまでもありません。支部の新規発足や再興について、同窓会本部でお手伝いできることがあればしてまいりたいと思いますので、皆様の声をお寄せください。

同窓会事務局について

同窓会の活動を支える事務局の運営は、これまで、本局出身で本校に勤める現役の教員の方々に、担っていただいています。この10年についてみると、林潤教諭、宇野典男教諭にお世話になっており、現在の宇野教諭には、引き続きお願いすることとしています。

同窓会活動については、その性質上、正規の校務とみなすことができず、また、御自身が教育公務員であることから同窓会から報酬や謝礼をお渡しすることもできないこともあつて、先生方には全くの

無償で献身的に御尽力をいただいているところです。改めて、この場をお借りして深く感謝の意を表します。

今後、事務局が安定して存続していけるよう、また、一人の教員に過度に負担がかかり過ぎないようにするような方策を、学校内でもご検討していただいているとのことですので、ぜひよろしくお願いたします。

寄付のお願い

昨年度、呼びかけに応じて会費の納入が若干増えました。しかしながら、今後、安定的に同窓さふさを制作して

結び

母校並びに同窓会の益々の発展と、会員の皆様の御健勝、御多幸をお祈り申し上げますとともに、各支部の役員の皆様や校内事務局・関係者の方々に感謝を申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

同窓会 予算・決算の報告

同窓会一般会計の、令和5年度の決算状況、今年度予算をお知らせします。なお90周年10期決算、11期予算については同窓会ホームページをご覧ください。

令和5年度 匠磋高等学校同窓会 一般会計決算書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

収入の部 合計	5,986,330 円
支出の部 合計	4,491,802 円
差引残高	1,494,528 円

令和6年度 匠磋高等学校同窓会 一般会計予算

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

収入の部 合計	5,623,000 円
支出の部 合計	5,623,000 円
差引残高	0 円

収入の部 (▲印：減、単位：円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
前年度繰越金	2,643,326	2,643,326	0	
会費収入	1,600,000	2,609,000	1,009,000	現金での納入(2名)を含む
入会金収入	654,000	654,000	0	全日制210名 定時制8名
繰入金	700,000	0	▲700,000	
寄付金収入	60,000	80,000	20,000	寄付(高29)・さふさ57号広告掲載料
雑収入	4,674	4	▲4,670	名簿売上・利子
収入の部計	5,662,000	5,986,330	324,330	

収入の部 (▲印：減、単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
前年度繰越金	1,494,528	2,643,326	▲1,148,798	前年度から繰り越し
会費	2,000,000	1,600,000	400,000	
入会金	564,000	654,000	▲90,000	全日制182名 定時制6名
繰入金	1,500,000	700,000	800,000	京葉銀行スーパー定期
寄付金	60,000	60,000	0	さふさ58号広告
雑収入	4,472	4,674	▲202	名簿売上、預金利息
収入の部計	5,623,000	5,662,000	▲39,000	

支出の部 (▲印：減、単位：円)

科目	予算額	決算額	差引残額	備考
会議費	550,000	314,152	235,848	総会・支部総会
事務費	400,000	87,256	312,744	事務通信費・印刷費
旅費	80,000	68,000	12,000	会務旅費(学校/会長)
慶弔費	30,000	10,000	20,000	役員等
振込手数料	30,000	31,355	▲1,355	会費振込手数料
会報発行費	3,300,000	3,220,009	79,991	印刷費・発送費・原稿依頼
補助費	1,000,000	591,190	408,810	母校教育活動への補助
HP管理費	169,840	169,840	0	ホームページの管理費
予備費	102,160	0	102,160	
特別会計へ	0	0	0	
支出の部計	5,662,000	4,491,802	1,170,198	

支出の部 (▲印：減、単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
会議費	500,000	550,000	▲50,000	総会、文化部、支部総会
事務費	200,000	400,000	▲200,000	事務通信費、印刷費
旅費	80,000	80,000	0	会務旅費(学校/会長)
慶弔費	30,000	30,000	0	役員等
振込手数料	33,000	30,000	3,000	会費振込手数料
会報発行費	3,300,000	3,300,000	0	印刷費、発送費
補助費	1,000,000	1,000,000	0	母校教育活動への補助
HP管理費	169,840	169,840	0	ホームページの管理
予備費	310,160	102,160	208,000	
特別会計へ	0	0	0	
支出の部計	5,623,000	5,662,000	▲39,000	

令和5年度 匠磋高等学校同窓会 特別会計決算書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：円)

科目	収入	支出
一般会計へ	0	0
定期預金受取利息	86	
定期預金預け入れ		86
合計	86	86

財産目録 (▲印：減、単位：円)

	令和5年3月31日	令和6年3月31日	差額
一般会計	現金	126,007	393,361
	ゆうちょ銀行 当座預金	1,477,196	204,841
	ゆうちょ銀行 通常貯金	1,040,123	896,326
	一般会計 合計	2,643,326	1,494,528
特別会計	京葉銀行 スーパー定期	5,053,998	5,054,084
	ゆうちょ銀行 定期貯金	5,000,000	5,000,000
	特別会計 合計	10,053,998	10,054,084
総資産	12,697,324	11,548,612	

特別会計の部 (単位：円)

	令和6年度	令和5年度	備考
前年度繰越	10,054,084	10,053,998	
支出の部	1,500,000	0	一般会計へ
収入の部	0	0	一般会計より
次年度繰越	8,554,084	10,053,998	

P	F	E	D	C	B	A	クラス
佐藤	香取	遠山	石井	黒柳	船山	常世田	氏名
裕翔	玖投	叶翔	悠矢	里紗	倅誠	菜里	

同窓会幹事
 (全日制：第76回/定時制：第70回)
 令和5年度卒業し、同窓会幹事となった方々は次のとおりです。

京葉支部

令和6年度の活動状況

3月30日(土) ホテルプラザ菜の花、役員幹事会開催。今年度の活動について協議の上、活動方針が決定。

5月18日(土) 京成ホテルミラマール、総会開催。総会は、石井稔会長より挨拶。司会進行は山崎文彦幹事長。本校より、澁谷義範校長(高37) 椎名和浩同窓会会長(高31) 宇野典男同窓会事務局長(高30) 渡邊順一期成会会長(高21) 堀江克浩期成会事務局(高34)にご出席いただき、本校の現状と課題、100周年記念事業についてお話があ



石井会長(右) から渡邊会長へ 寄付金の贈呈

りました。また、高橋秀典県議(高41) 佐藤正己元県議(高11) 堀江はつ元県議(高14) 布施貴良元市議(高18) にもご出席いただきました。

そして総会は、石井会長が議長として議事進行。

一 令和5年度事業報告承認の件

二 令和5年度会計収支報告承認の件

三 令和6年度事業計画承認の件

四 令和7年度総会の件

五 役員幹事改選の件

すべて全会一致で承認され議事終了。

母校創立100周年記念事業について、渡邊順一期成会会長よりご報告、説明がありました。記念事業の概要は、

一 記念式典・記念誌・事務通信費(1,500万円)

二 教育環境設備充実事業費(1,000万円)

三 教育振興助成事業費(1,000万円)

で、募金の目標は達成見込みのことです。



なぎさ懐メロ楽団の演奏

そして、石井会長より京葉支部として寄付金(10万円)を渡邊会長に贈呈。皆様のご協力に感謝申し上げます。

なお、石井会長より今年度で会長を退くとの旨、お話がありました。

これより、石橋進副会長(高12)の乾杯のご発声で懇親会がスタート。昨年好評をいただいた中高年のアイドルバンド「なぎさ懐メロ楽団(代表高19・新行内実)」の演奏。

夜霧のブルースをオープンニングに11曲懐かしの昭和歌謡を。最後にアンコールにこたえ、お富さんを皆さんで大合唱。素晴らしい演奏と美味し

古多支部

多古町匠高会総会を開催

令和6年8月25日(日) 多古町内の「萬勢庵」にて、令和6年度多古町匠高会総会が開催されました。

来賓として、今年度同窓会長になられた加瀬博夫様、また当会の会員でもあります匠磋高校校長澁谷義範様にご臨席を賜り、総勢37名での総会となりました。

会議では、会務報告及び会計報告のあと役員改選が行われ、内藤久義会長から飯田正佳副会長に会長が引き継がれ、また副会長、幹事などの役員が選任されました。

総会後の懇親会では、数十

のお酒と料理、楽しい歓談のひとときでした。

そして今回からテーブルスピーチ。各テーブルごとに、皆様の近況をお話しいただき、大変有意義な時間となり、大いに盛り上がりました。

総会の最後は、音楽部OBの皆様の指揮により、旧制中学・高校の校歌を合唱し、盛会のうちに終了。

総会後の予定は、9月26日(木) 第19回京葉支部ゴルフ大会(久能カントリー倶楽部)開催。100周年の母校の益々のご発展と皆様のご健康をお祈り申し上げ、今後とも京葉支部の活動にご協力ご支援よろしくお願い致します。

感謝。

山崎文彦(高25)

東京支部

第23回

匝東会

(東京支部)

総会報告

初夏のような暖かさのとも、令和6年4月13日(土)にアルカディア市ヶ谷(私学会館)において、第23回匝東会総会が60名の参加を得て盛大に開催された。

司会の前林和彦幹事(高



匝東会総会の参加者たち

26)より式次第と来賓の紹介があり、須郷隆雄会長(高17)から、匝東会が今年も多く参加者とともに開催できることは大いに喜びであるとの挨拶があった。続いて来賓の祝辞に移り、椎名和浩同窓会長(高31)から本年11月8日の創立100周年記念式典に向けて着々と準備が進んでいるとお話があった。梶原昌朗教頭は母校の総合学科の創設と特徴あるカリキュラムについて説明された。渡邊順一期成会会長(高21)は100周年記念事業の活動の紹介とあらためてご協力をお願いしたいと挨拶された。

第1部総会に先立ち、物故者へ黙祷を捧げた。須郷会長の議事進行のもと、活動報告があり、続いて宮崎晴可常任顧問(高15)から会計報告と大友總一郎会計監事(高13)による監査報告が行われた。新役員人事についても満場一致で承認された。

第2部講演会は、桂右女助師匠(本名:梅田勝之さん、

高33)が「匝瑳と古事記と香取神宮」と題して講演された。郷土さぶさは、上総、下総などより以前から坂東の雄としてその領土を広げて栄えてきたという郷土の歴史について、豊富な知識と噺家ならではの軽快な語り口で説明され、聴衆をどんと話に引き込んでいった。

第3部懇親会のはじめは、飯島英胤名誉会長(高6)から「匝東会25年の歩み」として、匝東会の設立から今日に至るまでの歩みと匝東会への想いが語られた。97歳になる

太田昭吉大先輩(中17)が堂々とした声で乾杯スピーチをされ、また会の後半では「君が代」を吟詠された。毎年変わらぬ矍鑠としたお姿に会場から惜しみない拍手が送られた。

今年恒例のお楽しみ抽選会が5年ぶりに復活した。太田大先輩から純米大吟醸酒25本、麵つゆ40本が、宮野先輩から焼売18箱が景品として進呈され、宇井野猛さん(高29)、岩崎理香さん(高33)の司会進行のもと抽選が行われた。思わぬ大当たりに歓喜の声を

上げる方もいらした。初参加の小山祥子さん(高27)、林新二郎さん(高29)、木内博一さん(高38)からテールスピーチがあり、林重見さん(高17)のフルート演奏で会場は大いに盛り上がった。

最後に、匝中校歌と匝高校歌を声高らかに合唱し、全員揃っての記念撮影を行った。今年の母校創立100周年記念事業の成功と同窓各位のご健勝、そして来年の再会を祈念して散会となった。

前林和彦(高26)

横芝支部 横匝会総会を開催

令和6年6月15日(土)「富士屋」にて、横匝会総会が開催されました。

来賓として、同窓会椎名会長、期成会渡邊会長、同窓会宇野事務局長、期成会伊藤事務局長、期成会堀江事務局長、横芝光町の佐藤晴彦町長に出席していただきました。会員の出席者も高2回から高40回まで、年代も幅広く総勢20名の総会となりました。

役員改選で、小川文彦支部長(高32)から、伊藤元雄支部長(高32)へ引継ぎが行われ、今年度も新入生に記念品を贈呈することになりました。

総会終了後の懇親会では、恒例となった匝瑳中学、匝瑳高校の校歌を合唱し、来年の再会を誓い、和やかなうちに終了しました。高宮芳宏(高40)

飯岡支部 飯匝会の解散

飯匝会は平成6年度に設立され、以降、母校文化祭バザーへの協力、母校への進学者・卒業生への記念品の贈呈、「いいおか文芸賞」の協賛等、創意工夫を凝らした活動を展開してきました。

そんな中、コロナ禍により活動を自粛してきましたが、活動を再開するにあたり様々な課題に直面しました。新規会員の確保が難しく、役員の高齢化・固定化も進みその改選が難しく、従来の活動を継続することが困難な状況になりました。

そこで、本年6月23日の役員・幹事会を経て、8月25日の総会において解散を決議しました。母校百周年の折、誠に心苦しい限りではありますが、現状を鑑み、ご理解いただくようお願い申し上げます。なお、飯匝会の繰越金については、同窓会本部に寄付させていただくことになりました。加瀬正彦(高24)

高26回 高校卒業50周年の記念旅行

高校26回（理数科）の有志10名で、卒業50周年を記念して京都市右京区の清滝川渓谷を訪れた。こは修学旅行の時に一日だけクラス単位で自由行動する日があり、その時に訪れた思い出の地である。5月24日の晴天に恵まれた日、全山新緑が眩い清滝川沿いの高雄から清滝までの約4km、50年前に思いを馳せながら歩いた。50年前はゴツゴツした川原を、時々石を伝って反対側に渡ったりしながら歩いた記憶があるが、今は川の脇にハイキング道が整備され歩きやすくなっている。京都市内の喧騒を離

れ、午前中の早い時間のため行き交う人もなく、静寂で空気は新鮮、別世界に迷い込んだような気分だ。清滝には我々クラスにとつて忘れることのできない思い出がある。それは川原での昼食後のことだ。数人が近くに落ちていたゴミを拾い始め、まわりの仲間が加わった。それがたまたま通りかかった朝日新聞の記者の目に留まり、京都版の紙面を飾ることに（写真1）。この出来事は修学旅行から帰った後の全校朝礼でも紹介され、懐かしく誇らしい思い出である。当時の新聞記事の写真を見ながら、同じ場所に並んで50年後の記念写真を撮る



(写真1) 当時の新聞記事



(写真2) 同じ場所での記念写真

る（写真2）。もちろん写っている人たちに50年の歴史が刻まれていることは言うまでもないが。我々は3年間ずっと一緒にクラスだったので、今でも結びつきが深い。毎月ゴルフをしたり時々飲み会もおこなっている。今回の記念旅行をきっかけに、今後も毎年泊りがけで全国の観光地を訪ねようと早速次の相談を始めている。

前林和彦（高26）

高42回 同窓会に70名参加

令和6年4月28日（日）14時から17時に、ホテルサンモールで同窓会が開催され、70名の方々が参加しました。参加者には6名の先生方も含まれており、B組担任の大野先生、D組担任の吉田先生、F組担任の松本先生、G組担任の佐藤先生、H組担任の川内先生、G・H組副担任の猿渡先生がお越しいただきました。



ホテルサンモールにて

同窓会では、先生方や友人たちと近況や高校時代の思い出話を交わし、楽しいひとときを過ごしました。特に、高校時代にはあまり話す機会がなかった方々とも再会し、クラスを超えた繋がりを感じることができました。同窓会の終盤には、松本先生が卒業式の日にはホームルームで歌ってくれた「乾杯」を再び歌ってくれました。その後、6名の先生方が「今日の日はさようなら」を歌い、みんなで手拍子をしながら素敵な瞬間を共有しました。

最後に、匝瑳高等学校の先輩である猿渡先生から話を聞きました。猿渡先生は高校時代のクラスメートと共に修学旅行のやり直しを企画しているとのこと。この話を聞いて、猿渡先生の学年に負けぬよう次回の同窓会では更に盛り上がっていきたく、参加者一同強く感じました。

同窓会は17時に終了しましたが、多くの方々が二次会に参加したようです。また、同日10時から、同窓会に先立ち、有志による匝瑳高等学校見学会も開催されました。卒業してから35年が経過しているにもかかわらず、母校の風景があまり変わっていないことに驚くとともに、校舎を回りながら、一瞬、昔に戻ったような気持ちになりました。

大木喜信（高42）

高31回

「川内先生を囲む会」開催

年度1年F組、77年度2

高31回（76



恩師を囲んで

年F組）による、「恩師川内恵美子先生を囲む会」が、10月5日に、匝瑳高校カフェペルメルを会場に開催されました。参加者は26名。学校では懐かしいあの机と椅子で46年ぶりに先生の点呼を受け、お話を伺いました。懇親会ではすっかり気持ちは十代になり、貴重なひと時を過ごしました。

大宮直明（高31）



校長 澁谷義範

校長あいさつ

「次の100年を見据えて」

同窓生の皆様には、日頃から本校の同窓会活動・教育活動に対し、御支援・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度から本校のPTA組織が総合学科設置に伴う出身中学校の広域化に対応するべく、学年・クラスから役員を選出する形式に生まれ変わりました。これに伴い多くの同窓生の皆様方に参画いただきました地区PTA組織は解散することになりましたが、これまで長年に渡り多大な御支援・御協力を頂戴した歴代地区会長様をはじめ多くの役員の皆様方には、この場をお借りして感謝を申し上げます。

新体制での鳶陵祭においては、阿部PTA会長様をはじめ多くの保護者の御協力を得て、PTA企画店にて軽食等の販売をしていただきました。業者とのやり取りや様々な調整に御苦労もあったことと思えます。多くの生徒や来場者の笑顔が見られ、大変好評であったことで苦勞が報われたのではないのでしょうか。改めて感謝申し上げます。

さて、今年度は創立100周年という本校にとって特別な年です。これまでの歴史と伝統に感謝しながら、次の100年に向けた新たな一步を踏み出す大切な時期でもあります。本校は大正13年（1924年）の創立以来、地域に根ざした教育機関として、多くの卒業生を社会へと送り出してまいりました。この100年間、社会は急速に変化してきましたが、本校が一貫して大切にしてきた校訓「至誠・剛健・快活・高雅」の理念は、時代を超えて色褪せることはありません。これまでの卒業生が、それぞれの分野で活躍し、地域社会や世界で貢献している姿は、本校の誇りであり、また次世代を担う生徒たちにとって大きな励みとなっています。

100周年を祝う式典は、これまでの歴史を振り返るとともに、未来への展望を共有する場として、学校の成長と発展を祝い合う大切な機会にしたいと願っておりますが、期成会・渡邊会長をはじめ多くの同窓生の御尽力があり、千葉県知事・熊谷俊人様、千葉県教育委員会教育長・富塚昌子様、千葉県議会議員・宇野裕様・高橋秀典様をはじめ多くの来賓の皆様をお迎えして、成功裏に挙行することができました。校長として、関係してくださった全ての皆様方に感謝するとともに、次の100年を見据え、今を生きる生徒たちが未来を切り拓く力を身につけられるよう、教職員とともに全力を尽くすことが、その御恩に報いる唯一の方法であると自覚しております。

どうぞ、同窓生の皆様方、引き続き本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

復活しました
アメリカ短期留学

匝瑳高校の交換留学は、昭和48年米国オレゴン州サンデイ・ユニオン高校と姉妹校になって始まり、その後、豪州クーラム高校、米国リンカーン高校、サザンリージョンナル高校と学校を変え綿々と続いてきましたが、近年はコロナ禍で中止となっていました。しかし新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、交換留学が復活しました。相手の高校は米国マサチュー

セッツ州ウエストポート高校。令和6年3月から交換留学プログラムが開始され、本校より12名の生徒が参加し、約2週間の有意義な体験をすることができました。なお、生徒の渡航費用の負担は、千葉県が立ち上げた「チャレンジ応援基金」に依拠していただいた本校同窓生からの支援によりかなり軽減されていることを、ここに報告し感謝申し上げます。



短期留学の参加生徒たち

全国大会出場！
定時制バドミントン部

令和6年度全国高等学校定時制通信制体育大会（第26回バドミントン大会）が、7月30日～8月1日に小田原ア



小柳さん(左)と古澤さん(右)

リーナで開催されました。小柳央理（4年）・古澤一葉（3年）が、都道府県対抗の団体戦に県選抜メンバーとして出場、チームは3回戦まで進出しました。全国大会を思いっきり楽しんだ2人は、「合同練習や大会を通して人の繋がり大切さを感じることができた。これからの自身の成長の糧になると思う」と話しています。

（顧問 大木啓至）

令和5年度卒業生の進路状況

国公立大学18名、私立大学等多数合格！

令和5年度卒業生のうち、多くの生徒が第一志望合格に向けて挑戦を続けました。

国公立大学は、北見工(1)、茨城(6)、埼玉(1)、千葉(3)、信州(2)、静岡(1)、千葉県立保健医療(1)、石川県立(1)、滋賀県立(1)、石川県立芸術(1)の計18名が合格。私立大学では、青山学院(1)、学習院(1)、中央(4)、法政(4)、明治(2)、立教(1)など、延べ436名が合格しました。

近年は年内入試の拡大によって、多様な受験方式に対応するため、職員一丸となって指導に取り組んでおります。基礎学力が必要なことによりはありますが、キャリア

千葉県議会議長賞を受賞

第37回千葉県高校席書大会(主催:書星会・千葉日報社)で、書道部3年の今津滉君が千葉県議会議長賞に輝きました。高校生の出品点数は5,790点。そのうちの第3席に選ばれたこととなります。



入賞した今津君の作品

卒業生の進路一覧(実人数)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
国公立大	18	9	15
私立大	153	150	183
短大	2	6	9
専門学校	19	32	26
公務員校	6	8	5
大学校	0	0	1
留学	0	0	0
民間就職	2	0	5
予備校等	10	6	19
総数	210	211	263

教育や探究活動などの将来を見据えた高校生活での活動が求められるようになります。1年の早い段階から目標をもつて経験を重ねることが今後の入試の力ギになるはずなので、進路実現に向けた指導をより充実させたいと思います。

(進路指導主事 八木裕樹)

令和6年度 教職員名簿 (全日制・定時制)

教科	職名	氏名	卒回
全 日 制			
校長		澁谷 義範	高37
教頭		梶原 昌朗	
国語	教諭	伊藤 好江	
		津幡 尚子	
		門倉 美波	
		生城 山文	
		麻生 夏代	
	講師	鶴澤 晴忍	高31
		字井 三男	
		外口 沙織	
		齋藤 翔希	高71
		石川 貴一	
地歴公民	非常勤	柴 惠美子	高31
		青澤 晴美	高32
		香取 絢子	
		堀江 克浩	高34
		高橋 務	
	教諭	高橋 直人	
		都島 涼楓	
		高橋 由紀子	
		田村 公孝	
		伊藤 聡	
講師		地井 賢一	

教科	職名	氏名	卒回
数 学	教諭	野本 貴志	
		正角 和浩	高35
		城之内 清茂	
		津嶋 康徳	
		八木 裕樹	高59
	非常勤	石橋 真	
		宇野 典男	高30
		木内 俊夫	高33
		宮崎 賢一	
		渡久山 朝一	高35
理 科	教諭	渡邊 幸雄	高36
		中村 八栄子	
		来栖 真吾	高57
		小林 千尋	
		青木 侑弘	
	非常勤	菊地 黄	高72
		田邊 等	
		向後 伸志	
		越川 恭史	高40
		松本 剛尚	高51
保健体育	教諭	金杉 恭尚	
		岩本 伽奈	
		石田 泰之	
		嵩原 信	

教科	職名	氏名	卒回
保健体育	教諭	伊藤 政利	高34
音楽	教諭	船本 悠里	
	講師	吉井 幸子	
美術	講師	大村 知空	
	教諭	鈴木 恵介	
英 語	教諭	酒井 敬子	高42
		矢部 敬和	高53
		仲條 秀和	
		高根 わか子	
		園山 里佳	
	非常勤	橋地 有紗	
		橋本 悠暉	
		塚本 雅之	
		菅生 隆	
		高根 恒	
家庭	教諭	高藤 以知朗	
養護教諭	加藤 綾子		
	石金 康恵		
実習助手	大山 桃子		
	中村 桂子		
中国語	濱田 裕香里		
	古谷 彩子		
韓国語	姜 寅星		
	金 美成		
英語	ALT	ベンジャメン・アーデン	
		エリス・フィッシャー	

教科	職名	氏名	卒回
SC		西岡 浩史	
SSW		谷野 宏輝	
事務長		石塚 千晶	
副主査		飯山 昌伸	
主 事		後藤 就史	
		石橋 知也	
特別業務職員		石橋 美信	
		竹内 正巳	
		椿 君夫	
定 時 制			
教 頭			
国語	教諭	鶴岡 一枝	
		須合 美保	
地歴公民	教諭	多田 達子	
		大木 啓至	
数学	教諭	竹蓋 大樹	
理科		小山 純平	
理体	教諭	小星 光	
英語		卯月 博幸	
養護教諭		朝日 惣一郎	
養護教諭		檜木 弓子	
外国語相談員		高根 恒	
情報	非常勤	高室 生林	乃
		田中 豊明	明
主 事		若海 航平	

国道126号 駅前交差点
八日市場 駅前ホール
 匝瑳市八日市場イ113
 TEL 0479-73-5321
株式会社 荒井
<http://www.ekimaehole.co.jp>

野栄総合支所前通り東
野栄ホール
 匝瑳市野手2235
 TEL 0479-67-5353
高13回 荒井 淳一

Since1866
158th

眠りの専門店 わたしん
 肩コリ・腰痛でお悩みの方は
 〒289-2516 千葉県旭市口の658番地
 Tel 0479-62-0234 Fax 0479-63-9521
 取締役会長 **片山 勲** 高13回

同窓会、ゴルフ大会の報告 ～体育部会



優勝した日本Aチーム(写真中央が木川さん)

寄稿
**優勝しました
世界弓道大会**
木川寿眞(高63)

令和6年2月29日、愛知県名古屋市の日本ガイシホール特設会場にて行われた第4回世界弓道大会で優勝しました。日本代表選手への選考会から今大会の終了までを振り返ると、改めて自分一人の力ではなく多くの方に支えられてこのような結果に繋がれたのだと感じます。また、自分自身がここまで成長できたのも、根底には匝瑳高校弓道部で培った経験があると実感しています。弓道部の創立から現在まで、部の存続にご尽力をいただきました全ての方々へ、心から感謝を申し上げます。

今大会には、日本からは2チームがエントリーし、私は日本Aチームの「落(大将)」で出場しました。試合は3人立て、予選は1人8射計24射の総的中で上位16チームが決勝トーナメントに進出します。日本Aチームは21中し、2位で通過しました。決勝トーナメントは1人4射計12射の的中により勝敗が決します。日本の両チームは順調に勝ち進み、決勝戦を日本A対日本Bで行いました。結果は12中対11中で日本Aチームの優勝、日本Bチームの準優勝が決まりました。アリーナ中の観客と、ライブ配信により大勢の方に注目される中で引いた射は生涯忘れません。

今後もこのような結果を残せるよう、まだまだ弓道が続けていき、微力ながら匝瑳高校弓道部のご発展に繋がられるよう精進してまいります。

匝瑳中学・高校同窓会第24回シニアゴルフ大会が、10月17日香取市の小見川東急ゴルフクラブにて、高校32回が幹事で開催されました。
第5回卒業生から第35回まで総勢100名に参加いただき、前半9ホールのハーフコンペで実施しました。幸いだったのは、当日の欠席者が一人もなく開催できたことです。参加いただいた方々に改めて御礼申し上げます。当日

の天候は曇天ではありませんでしたが、涼しくプレーできました。ただ残念だったのは、今年の夏も猛暑日が続いた影響で、グリーン上の芝がいたるところで傷んでいたことでした。優勝は高校30回の高橋保さんでした。おめでとうございます。高校30回の皆様には20名と最多人数の参加をいただき重ねて御礼申し上げます。幹事の32回も15名参加と

でした。今大会も、参加者のご厚意により参加費の一部を母校運動部の活動支援に寄付させていただきました。また、大会当日には高校30回の新井満雄様より、成田市の「江戸っ子寿司」のお食事券を届けていただき第23位賞として贈呈させていただきました。思いがけない協賛品にスタッフ一同感激いたしました。ありがとうございます。なお、今大会の受付時に簡単なアンケートを実施させていただきました。内容は、「大

会の開催曜日」「表彰式の実施」に関する質問でした。開催曜日については平日開催が大多数でした。また、表彰式の実施については、賛成と反対が拮抗していました。このアンケート結果をもとに32回生で協議し、次回の「第28回親睦ゴルフ大会(令和7年5月開催予定)」については、「平日開催ハーフコンペ」で行うことといたしました。万感の思いを込めて、快晴でベストコンディションなコースでプレーできることを祈念したいと思います。

今大会の運営について、至らない点が多々あったかと思いますが、なにとぞご容赦いただき次回への反省点としてご鞭撻いただければ幸いです。

体育部長 加瀬光利(高32)

ご案内

来春の親睦ゴルフ大会も、卒業生全員から参加者を募ります。参加希望の学年幹事やゴルフ愛好者の皆様には参加申込書を郵送いたしますので、ご連絡先をお知らせください。

連絡先：同窓会事務局
0479・72・1541

総合建設業
阿部建設株式会社
代表取締役 阿部典義(高18回)

本社/〒289-2504 千葉県旭市ニの528番地
TEL 0479(62)1221 FAX 0479(63)7171
関東支店/〒260-0002 千葉県千葉市中央区旭町24-8
TEL 043(225)3730 FAX 043(225)4850
住宅事業部/旭ミサホーム/〒289-2504 千葉県旭市ニの2119-1
TEL 0479(63)7633 FAX 0479(63)7644
干潟リサイクル工場/〒289-0501 千葉県旭市清和乙662
TEL 0479(68)3420 FAX 0479(68)4756
URL : <http://www.abeken.co.jp>

地域の皆さまへ
健康と笑顔をお届けします

毎日薬局

本社：匝瑳市八日市場イ2411
<http://www.mainichi1954.com>

お悔やみ申し上げます

ご遺族もしくは関係者からご連絡をいただいた方です。
(令和6年9月30日受付分まで)

会員の訃報について、事務局まで情報をお寄せください。

江波戸史郎(高2) 令和5年7月31日	秋葉博(中1) 令和6年3月17日	越川利一(中19・20) 令和5年12月1日	市原敏男(中18) 令和6年2月19日	吉野昭三(中17) 令和5年8月28日	大矢義雄(中17) 令和6年2月23日	池田信男(中16) 平成27年12月6日	土屋和夫(中15) 令和5年6月17日	伊東宏(中14) 令和5年11月21日	川村(菱田)孝(中12) 令和5年8月20日	伊東(加瀬)万司(高2) 令和5年8月28日	八木忠雄(高3) 令和4年5月7日	渡邊四郎(高3) 令和4年12月31日	石毛忠治(高4) 令和4年12月31日	鈴木荘右(高4) 令和5年7月28日	長房利美(高4) 令和5年7月28日	松山進(高4) 令和元年9月24日	伊藤雅美(高6) 令和5年10月5日	鈴木和夫(高6) 令和5年3月24日	福島正夫(高6) 令和3年11月22日	山本協(高6) 平成31年1月25日	渡谷(新行内)とめ子(高7) 令和4年2月27日	勝股真夫(定1) 中村(及川)九藏(高8) 令和6年9月1日	宮負雅光(高8) 令和5年5月21日	鈴木国男(高9) 令和5年4月1日	齊藤征夫(高10) 令和5年9月16日	岩崎辰雄(高11) 令和5年9月16日	浪川(加瀬)房子(高14) 令和4年9月4日	伊野幹雄(高15) 令和5年9月15日	棟近(江波戸)節子(高15) 令和4年12月9日	竹内(小川)玲子(高15) 令和5年7月11日	北川(大関)昌子(高15) 令和5年10月15日	鈴木勝彌(高15) 令和6年2月8日	藤城吉董(高16) 令和6年5月7日	石毛(加瀬)理(高20) 令和5年2月13日	金杉芳實(高20) 令和2年7月17日	椎名(椎名)万里子(高20) 平成29年2月15日	新行内重文(高22) 令和5年8月10日	浅野光義(高23) 石井希一(高23) 小川博之(高23) 実川和(高23) 林秀直(高27普) 大木雅之(高28理) 菅谷英之(高28理) 高野裕史(高29普) 令和5年9月4日
------------------------	----------------------	---------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-------------------------	------------------------	------------------------	---------------------------	---------------------------	----------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------------	--------------------------------------	-----------------------	----------------------	------------------------	------------------------	---------------------------	------------------------	-----------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------------------	-----------------------	---------------------------	------------------------	------------------------------	-------------------------	--

ご逝去の連絡をいただいた方のうち、掲載の確認がとれた方について掲載いたしました。同窓会のHPから「転居」・「逝去」の連絡が出来ます。出来るだけこちらからのご連絡をお願いします。



渡瀬(那須)律子(高32)
令和4年6月11日
伊藤昌純(高39普)
令和4年1月3日

匠高バレー部OB会の解散

匠高高校バレーボール部OB会は、平成6年現役バレー部の支援とバレーボールの普及活動を目的として会則を制定して、毎年3月に近隣の中学校のチームを招待するバレーボール大会を主催してまいりました。

令和2年度にコロナ感染症が蔓延し、第29回匠高市長杯争奪匠高バレーボール大会は中止となり、その後協議の結果、この大会は廃止となりました。それまで、毎年千葉県内各地区や茨城県南部から、男子36チーム・女子68チーム程が集まり、匠高杯獲得を目指し3日間の熱戦が繰り広げられてきました。この大会運営を支えてきたのは、OB会員と現役の部員たちでした。

誠に残念なことはありませんが、中学校大会の廃止や役員不足等により会の継続は困難であり、解散することといたしました。そして、会費残金の120,394円につきましては、創立100周年記念事業に全額寄付いたしました。

これまで本会にご支援ご協力をいただきました皆様に、この場を借りて感謝申し上げます。報告といたします。

会長 椎名 重基 (高18)
事務局長 宮崎 豊 (高30)

★おめでとうございます★

◆旭日中綬章

布施 貴良さん(高18) 令和2年春

◆旭日双光章

栗田 剛一さん(高18) 令和6年春

◆瑞宝双光章

宮内 秀さん(高18) 令和4年秋

所 一視さん(高18) 令和5年秋

伊東 雅毅さん(高22) 令和6年春

◆瑞宝単光章

岩崎 辰雄さん(高11) 令和5年秋

※受章(賞)についての情報を事務局までお知らせください。

～匠高高校出身の経営者の皆様へ！～

匠高市では

企業版ふるさと納税 よろしくお願ひします！

を募集しています！

- 10万円から寄附可能
- 寄附額の最大9割が税軽減
- 市広報誌等で企業様を紹介



ハリキリ戦隊 ソーサマン

まずはお問合せ下さい！ TEL:0479-73-0081
匠高市企画課 菱木 照仁(高55) E-mail:k-senryaku@city.sosa.lg.jp



代表取締役社長
品質管理責任者

鈴木 正一郎 (高29)
SUZUKI SHOICHIRO

SUZUKI STEEL STRUCTURE INC

鈴木鉄興株式会社

鋼構造物工事業(Hグレード)
一級建築設計事務所

1級建築士
WES (IIW-IWE)国際資格
WES特別級

〒289-2152 千葉県匠高市松山994-5
TEL 0479(72)1105 FAX 0479(72)1143
設計直通 TEL 0479(70)1208
E-mail suzuki@suzuki-str.com
携 帯 070-4064-0002
URL http://www.suzuki-str.com

